

学 校 長 殿
理科担当教諭 殿

公益社団法人日本化学会 近畿支部
支部長 林 高史
化学教育協議会委員長 木村 憲喜

第40回高等学校・中学校化学研究発表会（大阪地区）作品募集についてのご案内

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、日本化学会近畿支部では、化学のより一層の発展と日本の化学研究の後継者を育てることを目指して、近畿支部地域の高等学校、中学校の生徒を対象として、化学研究発表会を開催しております。

本年度も下記の要領で発表会を開催致しますので、貴校生徒のクラブあるいは個人の化学に関する研究成果をどしどしお寄せ下さいますようご案内申し上げます。今年度は対面で発表いただきます。また、発表の後に質疑応答の時間を設けます。

本発表会は、今回で第40回という節目を迎えます。近年発表申込件数が増加傾向にあり、昨年度は合計32件もの発表がありました。本発表会としては、多くの学校から研究成果を発表していただけることは、とても喜ばしいことであり、この上なき誉です。しかしながら、各発表に十分な講演時間を確保するためには、発表件数は30件ほどが限界であり、これ以上のお申し込みをお受けすることができません。そこで今回は、申し込みに条件を設けさせていただいております。下記の3の項目にご注意くださいますよう、何卒よろしく申し上げます。

(記)

1. 申し込み資格

高等学校、高等専門学校（1～3年）、中学校、中等教育学校の生徒

2. 応募内容と申し込み上の注意

- ・化学に関係のある興味深い実験や観察結果、研究成果など。
- ・他の発表会への応募と同一内容のものはご遠慮下さい。
- ・申込用紙に題目、研究者名（複数の場合全員分記入、発表者には○印）、発表内容（800字程度）などを記し、学校長印を押印した上で、学校毎にまとめて下記申込先までお送り下さい。
- ・お申し込み後、内容(題目、発表者氏名等)の変更はできませんのでご了承下さい。
- ・発表会の運営上、お申し込み後の辞退がないようご注意ください。
- ・申込者には簡単な審査の後、要旨原稿（A4用紙 2枚）の執筆要項をお送りいたします。

3. 発表研究者名の制限について（今年度より）

近年の発表申込件数の増加傾向を鑑みて、発表研究者に以下の制限を設けさせていただきます。ご理解いただけますよう、何卒よろしく申し上げます。

- ・発表者（研究者名に○が付いた方）は他の発表で研究者に入ることはご遠慮ください。
例) 「Aの研究」 B高等学校 ○日化太郎・近畿次郎・大阪三郎
「Cの研究」 B高等学校 ○近畿次郎・日化太郎

このように**複数の研究にまたがって研究者に加わることはご遠慮ください。**

- ・申込件数が多すぎる場合は、一つの学校からの発表者数に制限を設けさせていただく場合がございます（事前にご相談させていただきます）。ご了承くださいますよう、何卒よろしく申し上げます。

4. 発表形式および発表時間

- ・対面で発表していただきます。また、発表の後に質疑応答の時間を設けます。発表形式の詳細につきましては、項目8の種田までご連絡下さい。
- ・中学生の発表の後、高校生の発表を予定していますが、プログラムの都合により変更させていただきます可能性があります。
- ・発表時間は一件につき、15分を予定しています。（件数により短くなる場合がありますがご了承下さい。）
- ・**プロジェクターに接続できるノートPCを各学校から必ずご持参くださいますよう**よろしく申し上げます。そして、**発表資料は一つのPCにまとめておいてください。**講演時間を確保するために、PCを繋ぎ換える回数を極力減らすためです。ご協力くださいますよう、よろしく申し上げます。

5. 申込締切および申込先（消印有効、FAX可）
2023年10月20日（金）
550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4 日本化学会近畿支部
（電話 06-6441-5531, FAX. 06-6443-6685, E-mail: csjevent@kinki.chemistry.or.jp）
6. 発表会の日時および会場
日時：2023年12月25日（月）9時～17時の予定
場所：大阪大学豊中キャンパス大阪大学会館
7. 複数校による共同研究の場合の発表申込書の記入について
- ・各学校でそれぞれ発表申込書を作成していただき、各学校で学校長の名前を記入して、学校長にご捺印していただいたものを提出ください。
 - ・指導教員名については、代表責任者となる指導教員の名前を先頭に記載し、名前の前に○をつけたうえで、指導教員名を列記してください。列記する際の順番は、学校間で取り決めたうえで、**順番を統一して各学校でご記入ください**。名前の後ろに上付きで、下記の学校名の説明にあります、学校の番号を記載してください。
 - ・学校名については、代表責任者となる指導教員の学校名を先頭に書いていただき、あとは共同研究を行っている学校間で順番を決め、**その順に従って各学校でご記入ください**。この時、学校名の前に1、2、3・・・と各学校の番号を記載してください。
 - ・所在地には、各学校の住所、連絡先をそれぞれご記入ください。住所の後に必ず学校名を記載するようにお願いします。
 - ・研究者名のところは、発表者名の前に○をつけ、各発表者の名前の後ろに学校の番号を上付きで記載してください。**研究者名の順番は統一して、各学校でご記入ください**。
 - ・発表者に留学生が含まれる場合は、留学生を受け入れている学校が責任をもつという形で、学校長名と学校長のご捺印をお願いします。（その他、各学校と留学生が所属する学校との間の取り決めに従ってください。）
 - ・その他詳細については、日本化学会近畿支部のウェブサイトに記載されておりますので、[こちら \(https://kinki.chemistry.or.jp/jhapyo.html\)](https://kinki.chemistry.or.jp/jhapyo.html) をご覧ください。
8. 問合せ先
大阪教育大学理数情報教育系教員養成課程理科教育部門 種田 将嗣
（電話 072-978-3398, E-mail: tane@cc.osaka-kyoiku.ac.jp）

石川地区では、12月17日(日) 金沢大学にて第38回石川地区中学高校生徒化学研究発表会を開催いたします。発表、参加に関しては、下記までお問合せください。

金沢大学理工研究域物質化学系 宇梶 裕

（電話 076-264-5700, FAX. 076-264-5742, E-mail: ukaji@se.kanazawa-u.ac.jp）

